

まちづくり活動助成「地域“魅力”アップ部門・“はじめの一步”部門」  
**まちづくり活動提案書**

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

提案名	地域のコミュニティを育む花・緑の街 —みんなで創る住みよい街・片平—		
団体名	片平学区連絡協議会		
提案の活動を行う地域	名古屋市緑区片平学区及びその周辺地域		
提案の内容	<p>活動の第1ステップ（H26年度）                      —地域のコミュニティを育む花・緑の街—をコンセプトに活動を展開                      ①花の種から花植え活動                      ⇒効果・老人クラブ、ボランティア会のメンバーを含めて活動の展開                      ・千鳥丘中学校 園芸部との協働                      ②地域の環境づくり学習会の開催                      ⇒環境メッセージ「花育」について情報発信をしました。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>【波及効果として】①財団法人Pより花苗1000苗とリヤカー等物品の寄贈を受ける ②ESD交流セミナー等の参加により活動内容を発信できた ③学区の活動を知ってもらう事ができた。</p> </div> <p>※助成を受け、さらなる展開の実現（第2ステップ-H27年度）                      —花をベースとしてみんなで創る住みよい街・片平を目指しての活動                      ⇒私達の活動は既に第一歩を踏み出していますが、これらの活動は一步一步継続していく事が重要であります。活動内容としては下記行事を主体に花いっぱい運動を展開してまいります。</p> <p>① 全市クリーンキャンペーンの緑区のメイン会場として27/6月に花植え活動と環境美化活動を展開していく。                      花いっぱい運動については学区内での地域格差と共に一戸建てと集合住宅の方々との意識の違いから、<u>クリーンキャンペーンを捉えて学区全体に浸透させると共に交流の場所・機会を作ってまいります。</u></p> <p>②『花育』をベースにエコカフェミーティングを開催                      11月の初めの週を予定（全国都市緑化フェアの終了直前）                      ⇒<u>花と緑の力を多世代の方々・全地域の方々に浸透させていきます</u></p> <p>③全国都市緑化フェアへのサポート                      花いっぱい・笑顔いっぱいの街づくりの延長線上の9/12～11/8までの「全国都市緑化あいちフェア」の開催に併せて地域の花育活動に取り組む⇒ふれあい拠点・PRサポーターへの認定・登録を受ける</p>		
活動期間	平成27年4月～平成28年3月	助成金交付申請額	35,4 <sup>千</sup> 円

## 2 提案内容について

「1 提案の内容」について、以下の4つの視点で具体的に活動内容をご記入ください。

審査基準① 必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・地域との連携や協力が得られる活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> <li>・工事を伴う活動の場合、公益性、公共性のあるものか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>                  ※過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。                  一昨年・昨年と地域での「ECO カフェミーティング」の開催による一みんなで創る住みよい街・片平—を目指しての活動の中、「<u>花育</u>」という言葉が情報発信できた事により、花を切り口として環境をベースとした取組である事が認識されると共に、「<u>学び伝える</u>」事と楽しさの広がり为目标の根っこにあり、会話のあるコミュニティが構築されつつあるが、まだまだ一部地域にかたよった活動であり、<u>学区全体のコミュニティーの活動への展開が重要と認識しております。</u>                  ※我々の活動が ESD 交流セミナーにおいて、学区での活動、地域でのつながりの仕組みを担う立場から発表する機会を得る事ができました。</p>	
審査基準② 独創性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫にあふれた活動か</li> <li>・地域性を活かした個性豊かな活動か</li> <li>・新しい視点やアイデアがあるか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>                  花をベースにした情操教育(花育を学ぶ)として地域の環境づくり学習会を開催し「花育」の意味を理解しつつ、「花は心を開かせ、いやしてくれる。五感を通して心の充足を得られる」ことを学んだ。                  その活動内容を受けながら、本年は「全国緑化フェアあいち」が開催されるが、そのフェアの PR サポーターへの登録と共にあいちフェアの準備から終了迄の間(～H27/11/8迄)花をベースとした我々の活動を「ふれあい拠点」として申請登録して活動します。                  5/1 現在の登録認定拠点として愛知県に5ヶ所、名古屋市では当団体のみであります。</p>	
審査基準③ 実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容が具体的になっているか</li> <li>・自己資金を含め、活動内容や資金計画などは妥当か</li> </ul>
時期	活動内容
平成27年4月	「全市一斉クリーンキャンペーンなごや 2015」の緑区でのメイン会場決定周知を計る。
5月	全国都市緑化あいちフェアの PR サポーターふれあい拠点の認定・登録
6月	花種の種まき(ひまわり、マリーゴールド、アスター、サルビア等)
7月	
8月	
9月	
10月	全国都市緑化あいちフェアでのふれあい拠点での活動
11月	ECO カフェミーティングの開催(11/1(日)あいちフェア最終週) 花種の全戸配布
12月	花苗の植付け
平成28年1月	
2月	次年度活動計画についての意見交換会の実施
3月	成果報告のとりまとめ

助成を受けようとする活動項目ごとの支出内訳書(ページが不足する場合は別紙にご記入下さい。)

工 事 項 目	活動項目	内訳	金額(円)	
①物品購入	花苗の購入	12月植付け用	120,000	
	プランター	200個(小)×@400	80,000	
	培養土	300袋×@200	60,000	
	花種代	3300戸×@25	82,500	
	消耗品	活動看板作成費等	40,000	
	②広報活動費	講師謝金	ガーデニング指導、ECOカフェ講師 20,000円×2人	40,000
		事務費	コピー、文具代	20,000
		計	都市センター助成金 354,000円	442,500
			自己資金(注) 88,500円	
		「提案したまちづくり活動に係る経費」のうち工事にかかる経費		0円

(注) 自己資金には、他の助成金等を含めることはできません。

審査基準④ 発展性  
 ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか  
 ・助成後に地域まちづくり活動への波及効果があるか

(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)

名古屋都市センターへの助成金申請と共に、全国都市緑化あいちフェアふれあい拠点への登録をしたことによる従来の「花育」をベースにした花いっぱい運動の展開と共に地域間の発想のギャップ(戸建と集合住宅・地域間の考え方)が解消される事が期待される。

又昨年度は地域の方の野菜畑の収穫支援を2回/年実施しましたが、今後、民有地を借用しての素材園(キッチンガーデン)とバタフライガーデンの展開へと想定されています。

審査基準⑤ 活動実績と主体性  
 ・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか  
 (団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等をご記入ください。)  
 ・具体的にどんな熱意を注いでいるか  
 ・工事を伴う活動の場合、自ら主体となって工事を行い、継続的に維持管理する能力があるか

※「はじめの一步部門」は審査の対象とはしません。

※参考資料として活動に関するチラシやリーフレットなどを添付することができます。この場合、公正を期するため、A4判3枚(両面)までを限度とさせていただきます。

団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。

地域の活動の展開として「みんなでわいわいガヤガヤ」と会話のあるコミュニティづくりの中、花植えと花種の配布から「花」をベースにした会話が増加したと共に、自主的に自宅前の道路にプランターを設置してくれており、花いっぱい運動から花街道となっております。又、我々の花をベースにした活動から、ESD交流セミナーでの発表、ユネスコ世界会議の併設イベントに活動状況のパネル展示ができた事と、名古屋市健康福祉局主催の「地域支え合い活動フォーラム」緑区老人クラブ連合会の地域情報交換会での発表と片平学区の知名度が高まったと認識しております。

※第2号様式は、3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とします。